

広報

おおがた

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail: ogata_mura@ogata.or.jp

●今月の主な内容

- ◇ 9月定例議会
- ◇ 男鹿半島・大潟ジオパーク認定
- ◇ 金婚式・敬老会
- ◇ ひだまり苑10周年

浦安市の児童と交流

9月17日、千葉県浦安市の児童16人が大潟村を訪問。ふれあい健康館で大潟小学校児童といっしょにきりたんぽ作りに挑戦。こんがりとおいしいきりたんぽができました。

No. **475**
平成23年
10月号

村議会9月定例会



村政報告

男鹿半島・大潟ジオパークの日本ジオパークネットワーク加盟認定

9月5日付けで、日本ジオパーク委員会から、男鹿半島・大潟ジオパークの日本ジオパークネットワークへの加盟が認定されました。

これまで村では、男鹿市などとともに「男鹿半島・大潟ジオパーク推進協議会」を立ち上げ、準備をすすめ、今年4月に日本ジオパーク委員会に加盟申請書を提出し、5月に公開プレゼンテーションを行ってきました。

8月11・12日には当地域で現地審査が行われ、日本ジオパーク委員会の審査委員2名が訪れ、大潟村案内ボランティアなどから、村の成り立ち、村づくりの歴史、自然、伝説などの説明を受けながら、干拓博物館、干拓記念碑、干拓堤防、大潟富士などのジオスポットを見学し、意見交換が行われました。

今回の認定により、9月29日から北海道洞爺湖町で開催される第2回日本ジオパーク全国大会において、認定証が授与される予定となっております。

今後は、男鹿市と一層の連携をはかりながら、内容を充実させ、当地域の優れた地質遺産や自然、文化資源を活用した地域の活性化を図るとともに、世界ジオパークへの加盟申請の早期実現に向け、活動をすすめて参りたいと考えております。

伊藤功正村議会議長の全国町村議会議長会理事選任

7月20日に全国町村議会議長会臨時総会が開催され、本村の伊藤功正村議会議長が理事に選任されました。任期は2年であります。

全国町村議会議長会は、地方議会の円滑な運営と地方自治の振興発展に寄与することを目的に、様々な活動を展開するとともに、関係団体とも相互に緊密な情報交換を行い、政府・国会に対し政策提案や要望活動、意見具申等を行っています。

秋田県町村議会議長会の代表としてだけでなく、全国町村議会議長会でも重責を担うこととなった伊藤議長には、今後益々のご活躍を心よりご期待申し上げます。

農産物等の放射性物質調査

福島第一原子力発電所の事故により、秋田県内で今年収穫する米が、農林水産省が実施する放射性セシウム濃度の検査対象となりました。

県では、県独自の「収穫前調査」と、国の放射性物質調査における「収穫後調査」の2段階調査を実施します。

「収穫前調査」は、収穫前に県産米の安全性をいち早く確認するため、収穫の約1週間前に、県北、県央、県南の3カ所で実施するものです。県央、県南については、いずれの箇所でも放射性セシウムは不検出であり、県北については、9月8日に検査結果が判明する予定となっております。

「収穫後調査」は、収穫後に放射性物質濃度を測定し、出荷制限の可否を判断する本調査で、旧市町村単位の県内69カ所で実施されます。結果が判明するまでは、調査地域の旧市町村ごとに出荷・販売の自粛を要請されています。

大潟村の本調査は、9月12日に実施される予定で、結果が判明した時点で、検査結果と出荷自粛の解除等について、県のホームページで公表されます。また、村・JA大潟村では、農家の方に情報を提供して周知いたします。

村では、「安全・安心な食料生産」を基本としており、生産される主要な農産物等について、放射性物質による汚染に対し、その安全性を広く村内外の消費者、実需者に伝えることが重要であることから、県の検査に先立ち、J A大潟村と連携し主要農作物等における放射性物質検査を実施しております。

検査の結果、メロン、南瓜、ニンニクについては、放射性物質は検出されず、安全性が確認されました。

米については、村内全域14箇所の水稻を、収穫前調査と収穫後調査の二段階調査を実施し、検査が終了次第公表いたします。

また、村では、去る9月5日に農家説明会を開催しました。さらに、県立大、議会、農業関係機関、米販売業者及び教育委員会で構成する連絡会を開催し、情報交換及び情報を共有するなど農産物等の安全性の確保対応に努めて参りました。

農家の皆様には、大変ご心配をお掛けしておりますが、安全な米の円滑な流通を確保するという観点から、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



9月5日に行われた農家説明会。

農作物の生育状況

水稻については、生育は草丈がやや長めで、田植後の低温により分けつが不足したため、穂数が少なめとなっております。

今年は、平年並の出穂期となっており、その後の日照時間・積算平均気温が順調に推移していることから、刈取りは平年並よりやや早まることが予想され、あきたこまちで9月20日頃で、収穫量は、平年作と予想されます。

大豆については、播種時期からの干ばつ・連続

降雨により、発芽不良を招いた圃場が多く見受けられ、生育量が少ないことから、収量は平年作を下回る見込であります。

小麦については、春先の低温等により茎数が不足気味で、登熟も緩慢になったことから、品質・収量ともに平年を下回っております。

メロンについては、初期の低温により生育が遅れたことと、大雨・高温により品質・収量とも平年作を下回っております。

南瓜については、品質・収量とも平年並となっております。

これから本格的な収穫作業の時期を迎えます。農作業の安全そして交通安全に十分気をつけていただきますようお願いいたします。

被災市町村視察受入事業

去る8月30日に、この事業の視察者第1号となる仙台市役所の職員4名が来村しました。

案内ボランティアの方にも加わっていただき、住区域と農業区域が分離している現地を見ていただきました。

また質疑応答では、通勤型農業のメリット・デメリット、入植時のコミュニティづくりと現状、人口の維持について事前に質問があり、説明を行いました。さらに、塩害対策に関しても質問がありましたが、その部分については、専門家である県立大学名誉教授の佐藤敦先生に塩分除去方法などを説明していただきました。

農林部の職員の方々だけあって、質疑応答も活発に行われ、大変参考になったとお礼の言葉をいただきました。



大潟村案内ボランティアから村の歴史と農業の様子の説明を受けました。

今回は自治体の職員でありましたが、11月には宮城県多賀城市から農業青年会議や農業委員、復興組合などの方々20名が1泊2日の日程で視察に来る予定となっております。

今後も、視察に来られる方々の要望に少しでも応えるため、必要に応じて専門の方の説明もできるよう配慮し、誠意を持って対応したいと思います。

夏休み期間における福島県からの避難者の状況

秋田県では、福島県から夏休み期間に子ども連れで避難される方を対象に、県が一人1日5千円を補助し、避難者の負担なしで滞在することができる事業を実施したところ、仙北市の2,147名に次ぐ、県内で2番目に多い319名の方々が、ホテルサンルーラル大潟を利用されました。延べ日数にすると1,466泊、1人平均4.5泊の利用をしていただいたこととなります。

また、村では、サンルーラル大潟の朝食分の千円を助成するという事業を実施中であったことから、避難された方々に対するサービスの充実にも役立てることができました。

実際、福島に戻られた方からお礼の電話もあり、「今度旅行で訪れたい」「温泉のおかげか子どもの皮膚炎が治まった」「朝食が充実していておいしかった」等のうれしいお話もありました。

村での滞在により、震災によるストレスが少しでも緩和されたのであれば、幸いです。

9月からについても、県では引き続き事業を実施することですので、大潟村でもサンルーラル大潟と連携し、対応して参りたいと考えております。

湖東総合病院

県は厚生連に委託して、平成24年度から「総合診療・家庭医」養成事業を開始することとしました。

この事業は、厚生連が、複数の疾患を横断的に診断・治療できる総合医のノウハウを研修医に提供するものであります。

具体的には、研修医は、秋田組合総合病院と湖東総合病院に勤務しながら3年間にわたって総合医としての能力を身につけるもので、これにより湖東総合病院の医師確保は確実に進むものと期待しております。

このため、厚生連は秋田組合総合病院の敷地に「総合診療・家庭医研修センター」を建設することとしており、県はこの9月議会に設計費補助の予算を計上しております。

厚生連の経営管理委員会は、これにより医師確保に一定のめどが立つと判断して、24年度実施設計に向け、湖東総合病院の建物の骨格や職員体制の具体的検討などの準備作業を行うこととしております。

湖東総合病院改築に向けた取り組みは前進したとはいえ、同病院の医師不足は深刻であり、即戦力となる医師確保が緊急の課題となっている状況に変わりはありません。

このため、地元としても、医師の情報提供や今いる医師が頑張れる環境づくりなど、地元としてできることに力を尽くしていかなければならないと考えております。

地域福祉計画の策定状況

計画策定は、平成22年度より2ヶ年かけて行うこととしております。

今年度に入りまして、6月に全戸配布によるアンケート調査を行い、戸別訪問による回答用紙の回収をしております。回収された回答用紙は932枚でありまして、58%の回答率となっております。

お忙しい中、村民の方々にはご協力いただきありがとうございました。

その後、各村民センター分館5館と役場会議室を利用してアンケート調査結果の一部を報告しながら座談会を実施いたしました。

参加者は少なかったのですが、貴重なご意見、ご提言を頂いております。

今後は、アンケート調査の結果や座談会で頂いた貴重な提言やご意見を策定委員会に報告し、計画案の策定を進めて参りたいと考えております。

大潟小・中学校改築工事

工事は順調に進んでおり、校舎棟の基礎工事を終え、1階床部分のコンクリート打設まで終了し、年内には校舎棟全体の躯体工事が終了する予定となっております。

今後も、安全を第一に考え、工事を進めて参りますので、村民の皆様には、引き続き小・中学校改築工事へのご理解とご協力をお願いいたします。

子ども海外研修事業及び韓国群山市訪問

インピ中学校との交流が今年度10周年を迎えることから、子ども海外研修事業実行委員会主催による「子ども海外研修事業10周年記念パーティ」が、去る8月5日に多数の来賓、関係者が集い、盛大に開催されました。

そして、子ども海外研修事業は、次代を担う子どもたちが相互交流をし、友好を深めるとともに、国際感覚を養い、国際理解の促進を図ることを目的としており、その実現のためには相互交流の継続が不可欠であることを確認しました。

また、8月18日から22日まで4泊5日の日程で、子ども海外研修事業に合わせ、今後の交流のあり方を話し合うため、韓国群山市を訪問して参りました。

今年度は福島原発の放射能漏れへの懸念からインピ中学校から村への訪問はなく、大潟中学校生徒5名だけの訪問となりました。インピ中学校では、この10年間の交流の軌跡を横断幕やパネルで展示し、我々を歓迎してくれました。

そこで、群山市長や教育長を表敬訪問し、事業趣旨の説明及び交流継続への支援協力をお願いしたところ、10年間継続してきたことはすばらしいことであると言っていただいただけでなく、事業継続のための協力もしていただけたとのことでありました。

インピ中学校では生徒数が減少している中で、同窓会の協力や理解もあり、来年度以降もこの交流を継続していくという意志の確認ができましたし、訪問するたびに熱烈に歓迎し、もてなしてくれる韓国の人たちの熱い心を感じることもできた

有意義な訪問でありました。

さらに、今回の訪問ではうれしいことがありました。それは5年前に村を訪問したインピ中の女子生徒と今も交流が続いているという今年成人した村の卒業生が、その友人に会いに韓国群山市に行くということで、偶然同じ飛行機に乗り合わせたことから、5年間の交流の様子などを聞くことができましたし、2人一緒にインピ中の交流にも参加してもらいました。

このように交流の成果が形となって現れていることで、10年間継続してきたこの交流事業が、今後ますます継続発展するよう、村としても引き続き支援して参ります。



「自由の橋」を見学

情報発信者入村事業

平成21年9月議会においてご同意いただき、平成21年10月27日付けで認定しておりました北橋克文さんから、7月30日付けで辞退届が提出されました。

辞退の理由は、北橋さんの母親が介護が必要な状態になり、北橋さん以外に介護できる親族がないため、東京を離れることができず、大潟村に来ることができなくなったというものです。

村としても、非常に残念であります。ご家族の健康が最優先なのは仕方のないことでありますので、辞退を受け入れることにいたしました。

なお、今後の本事業の推進にあたっては、昨年の検討委員会の報告を踏まえ、かつ、これまでの実施内容を再度見直した上で進めて参りたいと考えております。

9月議会で認定された平成22年度大潟村一般会計・特別会計決算の概要を6～8ページに、可決された議案を8ページに掲載しています。

平成22年度

一般会計 歳入

(単位：千円)

区 分	決 算 額	区 分	決 算 額
村 税	772,258	分担金及び負担金	36,688
地 方 譲 与 税	112,206	使用料及び手数料	42,378
利子割交付金	1,927	国 庫 支 出 金	586,093
配当割交付金	605	県 支 出 金	247,734
株式等譲渡所得割交付金	150	財 産 収 入	11,425
地方消費税交付金	31,011	寄 附 金	112,264
自動車取得税交付金	20,880	繰 入 金	116,908
地方特例交付金	11,855	繰 越 金	234,092
地 方 交 付 税	1,363,946	諸 収 入	39,683
交通安全対策特別交付金	1,676	村 債	720,100
		合 計	4,463,879



3億1,205万円の黒字

【歳入の概要】

平成22年度の歳入総額は44億6,387万9千円で、前年度と比較して11億9,634万8千円の増（36.6%の増）となっています。

◆前年度と比べて増額になった主な項目

村債

5億2,120万円（前年比262.0%増）

国庫支出金

1億6,827万2千円（前年比40.3%増）

地方交付税

1億3,934万5千円（前年比11.4%増）

寄付金

1億1,226万4千円（前年実績なし）

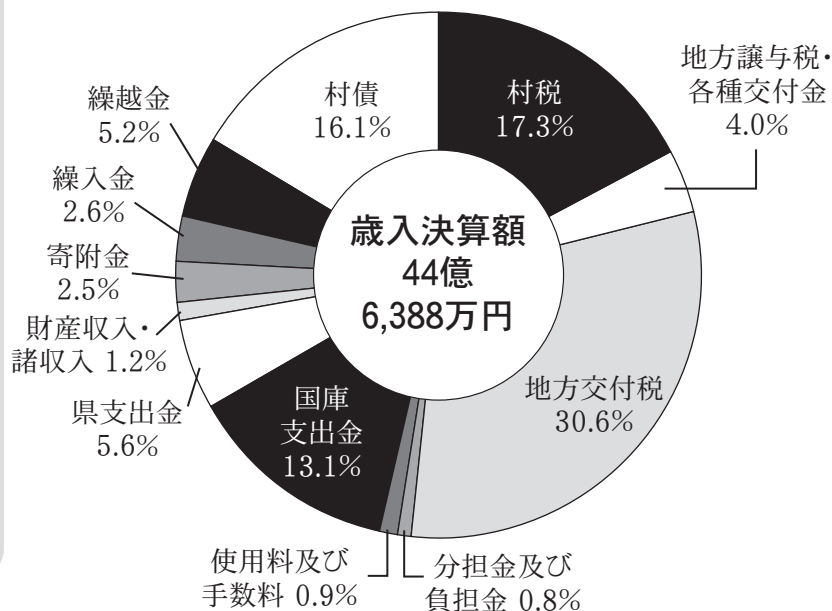
繰入金

8,057万7千円（前年比221.8%増）

◆前年度と比べて減額になった主な項目

財産収入

613万9千円（前年比35.0%減）



○主要事業と決算状況

区分	議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費
決算額	55,806千円	747,340千円	447,223千円	178,245千円	838,517千円
主要な施策の内容	・報酬 29,268千円	・議会だより100号記念事業 4,372千円 ・行政事務及び事務処理体制の改善 32,284千円 ・広報・広聴事業の推進 7,440千円 ・大潟村史の編纂 3,174千円 ・公共交通の確保 6,284千円 ・緑の分権改革推進事業 14,271千円 ・住民自治施策及びコミュニティ活動の推進 7,267千円 ・庁用施設等の整備 43,130千円	・児童福祉の充実 82,395千円 ・高齢者福祉の充実 45,322千円 ・心身障がい者(児)福祉の充実 18,907千円 ・福祉関係団体の育成 24,209千円 ・村民センター施設整備 1,840千円	・生活習慣病予防対策事業 14,424千円 ・母子保健事業 3,723千円 ・予防接種事業 12,779千円 ・健康管理システム導入事業 3,959千円 ・環境保全事業の普及と美しい郷土づくりの推進 8,443千円 ・ごみ減量化の推進とごみ処理施設等の環境整備 44,798千円	・農業経営安定対策 95,184千円 ・生産振興対策 348,510千円 ・流通販売対策 21,162千円 ・担い手及び後継者育成対策 3,574千円 ・環境創造型農業の推進 17,251千円 ・都市と農村の交流事業の推進 2,714千円 ・農業生産基盤の整備 119,876千円 ・防災林の整備 83,196千円

大潟村一般会計

報 告

決算となりました。

一般会計

歳 出

(単位：千円)

区 分	決 算 額
人件費（議員・各種委員報酬、職員給与等）	507,300
扶助費（福祉医療費、入浴券、子ども手当等）	125,166
公債費（村で借り入れた地方債の償還金）	274,053
物件費（火災保険料、物品、修繕、委託料等）	692,006
維持補修費（道路や建物等の補修費用）	125,058
補助費等（各種補助金・負担金等）	890,968
積立金（減債基金、観光振興基金への積み立て）	358,264
投資及び出資・貸付金	5,000
繰出金（各種特別会計への事務費補助等）	164,240
普通建設事業費（小・中学校改築工事等）	1,009,776
災害復旧事業費	0
計	4,151,830

【歳出の概要】

平成22年度の歳出総額は41億5,183万円で、前年度と比較して11億1,839万円の増（36.9%の増）となっています。

◆前年度と比べて増額になった主な項目

教育費

4億6,845万円2千円（前年比134.4%増）

農林水産業費

4億667万4千円（前年比94.2%増）

土木費

1億4,111万7千円（前年比43.1%増）

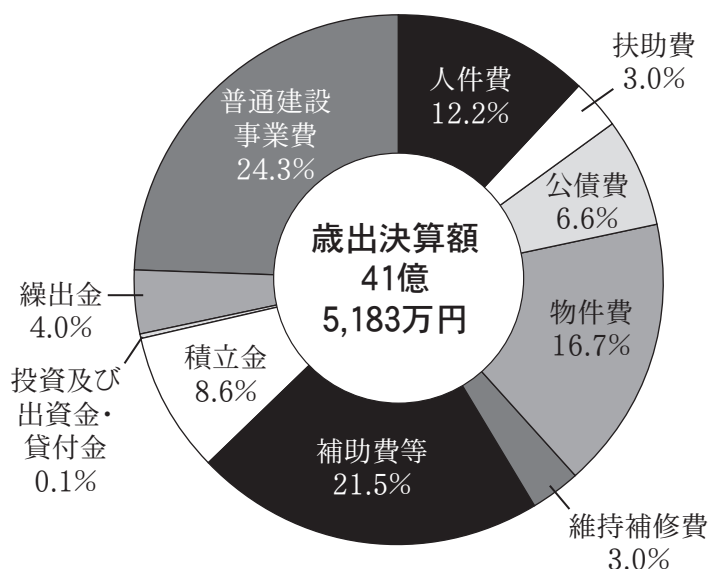
民生費

4,299万円（前年比10.6%増）

◆前年度と比べて減額になった主な項目

総務費

151万3千円（前年比0.2%減）



区分	商工費	土木費	消防費	教育費	その他
決算額	183,688千円	468,643千円	141,246千円	817,069千円	274,053千円
主要な施策の内容	・商工振興対策 24,007千円 ・観光の振興 12,750千円 ・スポーツイベントによる地域振興 2,022千円 ・ソーラースポーツラインの整備充実 3,639千円 ・温泉保養センターの整備充実 53,742千円 ・ふるさと交流施設の整備充実 57,277千円	・道路・橋りょう維持管理事業 296,918千円 ・道路維持管理委託事業 49,877千円 ・街灯・側溝・排水路補修整備 79,238千円 ・緑地・緑道等の公園化整備 5,555千円 ・村営住宅の居住環境の整備充実 4,184千円	・消防・防災体制の整備充実 129,804千円	・教育施設整備（小中学校改築等） 503,100千円 ・教育備品の整備 4,728千円 ・課外・校外活動の充実 3,596千円 ・特別支援教育の充実 8,250千円 ・国際化に対応した人材育成 9,172千円 ・社会教育の充実 8,980千円 ・干拓博物館における教育普及活動の推進 1,403千円 ・社会体育の推進 21,998千円	・公債費 274,053千円

平成22年度 大潟村特別会計決算

特別会計は、水道事業や診療所運営など特別な事業を行う場合に、一般会計と切り離し、その会計ごとの特別な歳入（例えば水道料金など）を歳出に充てる会計制度です。大潟村では8会計が設けられています。平成22年度の特別会計の決算は以下のとおりです。

（単位：千円）

特 別 会 計 名	歳 入	歳 出	差引額
水 道 事 業 特 別 会 計	150,003	145,758	4,245
診 療 所 特 別 会 計	75,152	67,211	7,941
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	721,152	679,791	31,361
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	136,581	132,942	3,639
老 人 保 健 （ 医 療 ） 特 別 会 計	15,929	15,929	0
介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	211,380	208,472	2,908
介 護 サ ー ビ ス 事 業 特 別 会 計	269,433	258,840	10,593
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	36,082	36,082	0

9月議会で可決された議案

議案第37号「大潟村ふるさと交流施設設置条例の一部を改正する条例案」

ふるさと交流施設の改築に伴い、所要の規定の整備をするものです。

議案第38号「大潟村村税条例等の一部を改正する条例案」

「現下の厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための地方税法等の一部を改正する法律」が公布されたことに伴い、所要の規定の整備をするものです。

議案第39号「平成23年度大潟村一般会計補正予算案」

補正前の額	5,072,024千円
補 正 額	88,908千円
補正後の額	5,160,932千円
<主な歳入>	
・国庫支出金	37,999千円
・県支出金	△991千円
・前年度繰越金	51,900千円
<主な歳出>	
・公共施設太陽光発電導入事業	76,000千円
・健康管理システム改修委託料	105千円
・停電対応力強化事業	4,942千円
・チャレンジプラン推進事業	2,076千円

・農産物安全安心対策事業	1,838千円
・戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業	3,213千円
・農業者戸別所得補償制度推進事業	400千円
・全国市町村交流レガッタ派遣事業	100千円

議案第40号「平成23年度大潟村国民健康保険事業特別会計補正予算案」

補正前の額	716,170千円
補 正 額	23千円
補正後の額	716,193千円

<主な歳入>

・前年度繰越金	23千円
---------	------

<主な歳出>

・過年度交付金等返納金	23千円
-------------	------

議案第41号「平成23年度大潟村介護保険事業特別会計補正予算案」

補正前の額	215,998千円
補 正 額	247千円
補正後の額	216,245千円

<主な歳入>

・前年度繰越金	247千円
---------	-------

<主な歳出>

・過年度介護保険料還付金	184千円
・過年度地域支援事業交付金返納金	63千円

議案第44・45号 工事請負契約の締結について

社会資本整備総合交付金事業 大潟環状線舗装補修工事第8工区及び同第9工区について、平成23年9月5日に条件付き一般競争入札を執行したところ、それぞれ下記の業者が落札したので、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例」第2条の規定に基づき、議会の議決を経るものです。

【第8工区】

契約金額 66,971,100円
 契約の相手方 小玉建設株式会社（三種町）
 代表取締役 小玉 茂隆

【第9工区】

契約金額 68,554,500円
 契約の相手方 工藤建設株式会社（三種町）
 代表取締役 工藤 喜久男

認定第1号 平成22年度大潟村歳入歳出決算認定について

6～8ページに決算の概要を掲載しています。

秋田発子ども双方向交流プロジェクト(都市と農村交流事業) 浦安市の児童が大潟村で体験交流

9月17～19日、千葉県浦安市の小学4～6年生児童16人が大潟村を訪れ、大潟小の児童たちときりたんぼづくりをして体験交流を行いました。この事業は、秋田県と首都圏の児童が互いの地域を訪問し、交流を深める県の「秋田発・子ども双方向交流プロジェクト」事業により実施しているものです。昨年は8月に大潟小5年生児童37名が浦安市を訪問しましたが、浦安市から大潟村への訪問は今回が初めてとなります。

最初にふれあい健康館で入村式と歓迎会が行われました。浦安市の児童はちょっと緊張気味でしたが、大潟小児童により大潟村の紹介を聞いたり、プレゼントの交換やおにごっこ遊びをするうちにだんだん打ち解けてきました。そして、児童たちは仲良くきりたんぼづくりに挑戦。ご飯をつぶして串につけ、炭火であぶりしました。中には待ちきれずにその場で食べてしまう児童もいました。その後のきりたんぼ鍋の味は格別だったようです。

10月には、大潟小児童が浦安市を訪問する予定です。

9月議会で承認された人事案件

大潟村教育委員会委員



近藤 守夫 氏
 (53歳、西3-4)

任期：平成23年9月25日から
 平成27年9月24日まで

大潟村固定資産評価審査委員会委員



下間 文夫 氏
 (65歳、東2-12)

任期：平成23年9月26日から
 平成26年9月25日まで



浦安復興へのメッセージを書いたのぼりの前で記念撮影。



プレゼントの交換が行われました。



手作りのきりたんぼは格別だったようです。



男鹿半島・大潟ジオパーク誕生!



全国大会で認定証が授与されました。



高橋村長が当地域の取り組みを発表。

地質学や防災の専門家で作る日本ジオパーク委員会（委員長 尾池和夫元京大総長）は9月5日、審査会を開催し、「男鹿半島・大潟」地域の日本ジオパークネットワーク加盟を認定しました。「男鹿半島・大潟」地域は福島県の「磐梯山」地域とともに、東北地方で初の日本ジオパーク認定地域となります。

当日は男鹿市役所で記者会見が行われ、高橋浩人村長が「八郎潟の干拓で生まれた大潟村は、人と大地の物語を伝えることができる」、渡部幸男

男鹿市長が「これまでの取り組みが評価された。次は世界ジオパーク認定を目指したい」と、喜びや意気込みを語りました。

9月28日から4日間にわたり、北海道洞爺湖町で第2回日本ジオパーク全国大会が行われ、日本ジオパーク委員会から渡部男鹿市長に認定証が授与されました。また、高橋村長が男鹿半島・大潟ジオパークの活動を報告し、様々な地質遺産や八郎潟干拓事業、人々の活動や特産品など、当地域の魅力をアピールしました。

ジオパークQ&A

1. ジオパークとは？

ジオパークとは、ジオ（大地）とパーク（公園）を組み合わせた造語で、科学的に貴重な地質や地形が保存され、大地の成り立ちや人間の営み（産業、文化を含む）、自然環境、自然災害などを知ることができる自然公園のひとつで、平成16年からユネスコが支援しているプログラムです。ジオパークの核となるのは、「大地」と大地に根ざした「人間の活動」です。

2. ジオパークがめざすものは？

- ジオパークでは、以下のことを目指しています。
- ①その地域の伝統と法に基づき、「大地」の遺産を保護します。（ジオパークの登録により、新たに規制をかけるものではありません）
 - ②その地域において、大地のなりたちや歴史、環境などに関する教育・普及活動を行います。
 - ③観光や特産品開発などにより、その地域の持続可能な社会と経済の発展をめざします。
 - ④ジオパークネットワーク会員相互の情報交換・交流を活発化させます。

3. 日本ジオパークと世界ジオパーク

日本ジオパーク委員会が認定したジオパークは、「男鹿半島・大潟」を含め20地域があります

（下図参照）。そのうち、5地域が「世界ジオパーク」に認定されています。いずれも認定には一定の基準に達しているのかどうか審査が行われ、認定後も4年ごとに審査が行われます。

日本国内におけるジオパーク登録地

日本では20地域がジオパークに登録されています。

<世界ジオパーク>

- ①洞爺湖有珠山（北海道）
- ②糸魚川（新潟県）
- ③山陰海岸（京都府・兵庫県・鳥取県）
- ④島原半島（長崎県）
- ⑤室戸（高知県）

<日本ジオパーク>

- ⑥白滝（北海道）
- ⑦アポイ岳（北海道）
- ⑧南アルプス（長野県）
- ⑨伊豆大島（東京都）
- ⑩恐竜渓谷ふくい勝山（福井県）
- ⑪隠岐（島根県）
- ⑫阿蘇（熊本県）
- ⑬天草御所浦（熊本県）
- ⑭霧島（鹿児島県）

<本年度認定地域>

- ⑮茨城県北（茨城県）
- ⑯男鹿半島・大潟（秋田県）
- ⑰下仁田（群馬県）
- ⑱秩父（埼玉県）
- ⑲白山手取川（石川県）
- ⑳磐梯山（福島県）



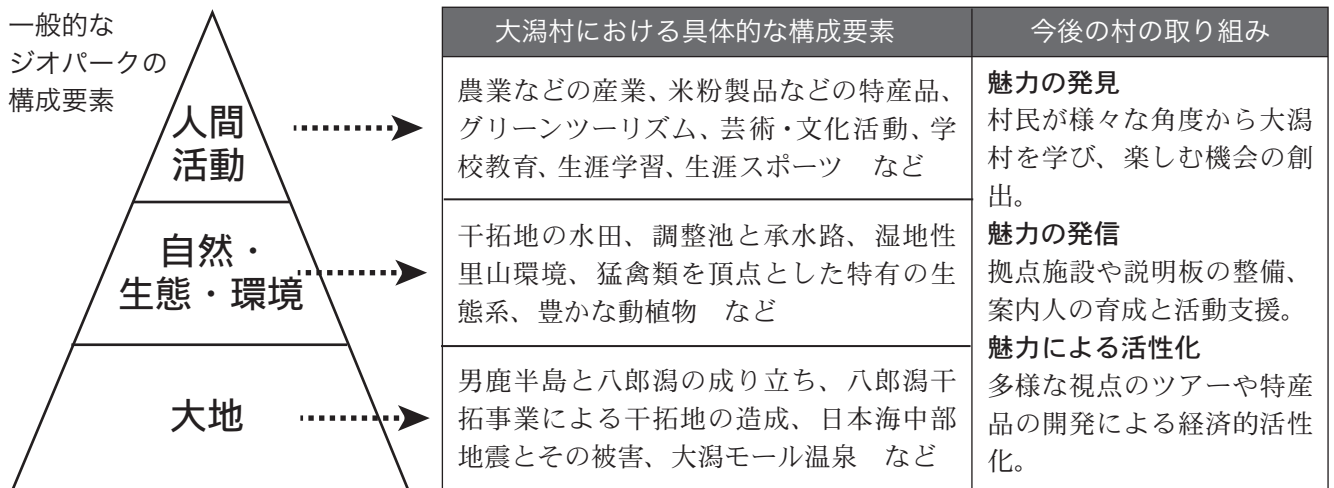
5. 認定ではどのような点が評価されたの？

男鹿半島の「過去5,000万年の日本列島の成り立ち」という時間スケールから、大潟村の「人間による大地の創造」という時間スケールに至るまで、長短さまざまな時間のスケールで、大地のドラマと人々の活動を学べるのが、当地域の大きな特徴です。また、大潟村・男鹿市ともに、他の地域にはない美しい景観を有し、特有の歴史、文化、産業があり、豊かな大地の恵みがあります。地質資源だけでなく、人間と大地との多様な関わり方（自然、産業、歴史、文化など）を学ぶことができる拠点施設を有し、ガイドが活躍していることが評価されたものです（下図）。

6. ジオパーク認定のメリットは？

ジオパーク認定自体、当地域のアピールにつながります。認定にあたり当地域の保護が要求されているので、大地の成り立ちや保護の意義と、その意義を伝えるしくみができます。さらに教育普及活動・地域活性活動が求められており、ふるさとの大地、歴史、自然、文化、農産物の理解と認知度向上につながります。これらにより当地域が注目され、観光客が増加し、地域経済の活性化につながる可能性があります。しかし、これらの成果はジオパークに認定されてすぐ現れません。ジオパークとしての当地域の意義や重要性を理解し、浸透させていく必要があります。

＜大潟村におけるジオパークの構成要素＞



男鹿半島・大潟ジオパーク ロゴマーク募集

男鹿半島・大潟ジオパーク推進協議会では、日本ジオパーク認定に伴い、以下のとおりロゴマークのデザインを募集します。ロゴマークは、広報、観光、産業振興、教育など、様々な分野で使われます。お一人様何点でも応募できます。皆様の応募をお待ちしています。

【募集するロゴマークの条件】

1. 当ジオパークの特徴である、「大地の物語、大地とひとの物語、大地の恵みの物語と出会う場所」にふさわしいデザインであること。
2. 「男鹿半島・大潟ジオパーク」の文字を記載すること。文字は漢字、カタカナ、ひらがな、ローマ字、英語など自由とします。
3. 観光パンフレット、名刺、封筒などにも使用できるデザインとする。
4. 色数は自由とします。拡大・縮小、単色で使用することを考慮してください。
5. 応募作品は、自作の未発表作品で、他に類似するものがないものに限りします。

【募集期間】11月30日（水）まで

【応募方法】 応募用紙に描くか、応募用紙にデータ（JPEGまた、GIF形式）を添付して応募して下さい。応募用紙は役場総務企画課、公民館、博物館、体育館にあります。また、村ホームページからもダウンロードできます。

【選考・発表】 男鹿半島・大潟ジオパーク推進協議会において決定し、入賞者には直接連絡するとともに、ホームページ等で発表します。

【賞】 最優秀賞（採用作品）1点 賞状、地場産農水産物5万円程度

【応募先・問合せ】 総務企画課 ☎45-2111

平成23年度 大潟村金婚式・敬老会



金婚式に参加したみなさん。いつまでも仲良くお元気で！

9月6日（火）、サンルール大潟で平成23年度の合同金婚式と敬老会が行われました。今回、金婚を迎えられたご夫婦は、昭和36年に婚姻届を提出した21組でした。8階の展望レストランで行われた式典には11組のご夫婦が参加。村から婚姻日の新聞のコピーが贈られ、結婚当時の様子や入植当時の思い出話に花が咲きました。

11時30分からは、約200人が参加して敬老会が行われ、喜寿、傘寿、米寿、卒寿の方々に高橋村長から記念品及び祝い金が贈呈されました。アトラクションでは、ダースコちんどん隊が会場を盛り上げ、大潟村民生児童委員協議会が寸劇を披露してくださいました。また、保育園の3歳児が元気よく「はとぼっぼ体操」を踊り、おじいちゃんおばあちゃんはニコニコでした。



記念品と祝い金が贈呈されました。



ダースコちんどん隊が会場を盛り上げてくれました。

ひだまり苑10周年 敬老会

9月17日（土）、ひだまり苑において、開設10周年記念式典及び敬老会が行われました。式典では、高橋村長が「『健やかで温もりを実感できる村』を基本目標に、家族のように心の通った地域福祉の充実した村づくりをすすめたい」とあいさつ。そして、運営を委託している社会福祉法人敬仁会（三浦亮理事長）及びひだまり苑での活動に協力いただいている村内外の12の個人及び団体に対し、感謝状が贈呈されました。

記念式典に引き続き、ひだまり苑の敬老会が行われ、喜寿、傘寿、米寿、卒寿の方々に、高橋村長から記念品及び祝い金が贈呈されました。そして、利用者代表として永井ヨシさんが元気よくお礼の言葉を述べました。



多くのボランティアに感謝状が贈呈されました。



最後はみんなで「万歳！」。



第33回大潟神社例大祭

9月10日（土）、秋の風物詩である大潟神社例大祭が行われました。当日は時折雨が降る天気でしたが、村の中をお神輿が練り歩きました。

商店街の駐車場では、14時30分から龍勢会と小学生男子児童による和太鼓演奏、小学生の女の子たちによる手古舞が披露されました。踊り子さんたちは、踊りの練習時間が短かったにも関わらず、素晴らしい舞を見せ、会場につめかけたたくさんの村民から大きな拍手をもらっていました。最後に子どもたちを含む多くの村民の手に引かれ、お神輿と屋台が神社に戻っていきました。



若者たちがお神輿を担いで大潟神社を出発。



優雅な手古舞に会場からは大きな拍手。



村民センター分館前では龍勢会が八郎太鼓を上演。



相撲場ではちびっこ奉納相撲も行われました。



第33回大潟村民駅伝大会

9月9日（金）、第33回大潟村民駅伝大会が開かれました。当日は晴天に恵まれ、走るのには絶好のコンディションであり、9チームが参加し、熱い走りを見せてくれました。第2区では沿道からの声援を受けながら、小学生ランナーが1キロ弱のコースを元気よく走り抜き、全員が次のランナーにたすきをつなぎました。抜きつ抜かれつのレースが繰り広げられ、大会を見に来た多くの村民也大いに盛り上がっていました。

昨年優勝の赤組を破り、優勝したのは黄組でした。おめでとうございます。大会の主な成績は以下の通りです。

1位：黄組（東2-1・東2-6）

（佐藤友能、藤村知輝、谷口拓也、石川竜也、小野舜、村上聖、田口雄大）

2位：赤組（西2-1・西2-2）

3位：紫組A（東3-2・東3-3）



大潟神社前をスタート。



黄組のアンカーがゴール！

平成23年度 大申祭



新体育館で全校合唱「大切なもの」

9月3日（土）、「Your Dream Is Yourself ～仲間とつくる未来への架け橋」をテーマに、大潟中学校文化祭が行われました。今回の文化祭は、中体育館と新体育館の両方を使つての開催であり、矢久保慶大実行委員長のもと、全校制作、展示、保健委員会の発表、ステージ発表、エンターテインメントなど、みんなが楽しむことができるよう、随所に工夫された文化祭となりました。

午前中は中体育館で行われ、英語暗唱発表、防火弁論、1年生の「NEWソーラン節」、吹奏楽部の演奏などが行われました。吹奏楽部の演奏では、「夢への冒険」など6曲が披露。大潟中の「AKB48」や「東方神起」のパフォーマンス、今年大潟中に赴任した先生が歌声を披露するなど、大変盛り上がりしました。午後は新体育館で百姓踊り、学級合唱コンクール、全校合唱が行われました。会場には保護者だけでなく多くの村民も訪れ、中学生に大きな拍手を送っていました。



2年生は選択教科の学習から「百姓踊り」を上演。



大潟中の「東方神起」が楽しいパフォーマンスを披露。

幼保ふれあい運動会



9月3日（土）、幼保ふれあい運動会「らんらんフェスタ」が幼稚園園庭で行われました。当日は台風の影響で風が強い日でしたが、子どもたちは元気いっぱい。「それゆけ！アンパンマン号」「なでしこジャパン！in大潟」など、親子で参加する競技も多く、子どもたちはニコニコ笑顔で競技を楽しんでいました。また、最後の5歳児によるリレーは抜きつ抜かれつのデッドヒート。丸い輪のバトンをもって一生懸命走る園児の姿に、会場からは大きな拍手が送られました。



「かけっこ」は全園児が頑張りました。



0・1歳児も、お母さんと一緒に参加しました。



祖父母チームと玉入れ競争。



お父さんお母さんといっしょに平均台に挑戦。

第43回八郎潟干拓記念駅伝競走大会 第29回秋田県女子ロードレース大会

9月4日、ソーラースポーツラインで八郎潟干拓記念駅伝・女子ロードレースが行われました。駅伝には、一般・高校・中学校の部合わせて30チームが参加し、女子ロードレースには147人が参加しました。駅伝には大潟中学校が参加10チーム中7位に入る健闘をみせました。

＜八郎潟干拓記念駅伝競走大会結果＞

【一般】優勝：土崎陸友会（2時間46分40秒）

【高校生】優勝：秋田工業高（2時間34分50秒）

【中学生】優勝：花輪第一中（1時間21分26秒）

7位：大潟中（1時間26分44秒）（小林大那・三浦祥太・庄司倅介・藤平泰正・小野舜・平間章太・矢久保慶大）

＜女子ロードレース大会結果＞

【中学生】優勝：渋谷未来（尾去沢中、10分22秒）

【一般、高校】優勝：熊谷千鶴（大曲高、17分19秒）



中学生の部スタート。



7位と大健闘の大潟中チーム。

第56回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会

9月8日～11日、大潟村水上スキー場で第56回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会が開催されました。今年は全国から10大学が参加し、男女別にトリック、スラローム、ジャンプの3種目が行われました。競技は3種目の合計得点で競われ、主な結果は以下のとおりです。

【男子団体】1位：慶應大 2位：立教大 3位：福岡大

【女子団体】1位：学習院大 2位：立教大 3位：福岡大



男子スラローム。

JA共済学童野球大会県大会・東北学童軟式野球新人県大会

9月17～19日、秋田県営野球場を主会場に、16チームが参加し、第9回JA共済学童野球秋田県大会が行われました。JA大潟村管内の代表として出場した大潟ドリームスは、1回戦で西馬音内スポ少に5－6、2回戦で鷹巣中央小に8－9と勝利し、準決勝に進みましたが、惜しくも旭川野球スポ少に6－4と破れ、3位となりました。

また同期間、横手グリーンスタジアムを主会場に、16チームが参加して行われた第9回東北学童軟式野球新人秋田県大会に、南秋田郡代表として大潟ドリームスが出場。5年生7人、4年生7人のメンバーで、1回戦を大館地区代表の有浦小学校野球クラブと対戦。有浦小クラブに先制され、苦しい流れの中、最後まであきらめずに戦いましたが、4－9で敗退となりました。



JA共済学童野球大会県大会で3位入賞。



新人県大会に出場した皆さん。



平成23年度 大潟村子ども海外研修事業

大潟中学校生徒5名が 韓国臨陂中学校を訪問

8月18日から22日まで、大潟中学校の生徒5名が韓国群山市を訪問しました。臨陂中学校生徒との交流事業やホームステイを通じ、貴重な体験をしてきました。参加した生徒のうち、3名の方の感想を紹介いたします。

子ども海外研修に参加して 上田 玲佳

8月18日から22日まで韓国を訪問しました。韓国で体験した思い出の中で、印象に残っていることを紹介します。

1つ目は、インピ中学校での交流会です。交流会では両国の文化や学校のことを発表し合いました。私たちは剣道と嵐の「Troublemaker」の踊りを披露しました。インピ中学校のみなさんは韓国の武道「テコンドー」や近代的なダンス、バンド演奏などを見せてくれました。この交流会はとても盛り上がり楽しく、韓国の文化についてもよく勉強できました。

2つ目は、ホームステイです。私と生田紗月さんと2人でインピ中学校1年のミンジョンギさんの家に泊まりました。最初は不安でいっぱいでしたが、いっしょに買い物に行ったり、インターネットの翻訳サイトを使ってたくさん会話した2日間はとても楽しかったです。このように、ホームステイでも韓国の文化についてたくさん学ぶことができて、貴重な時間でした。

最後は、戦争記念博物館です。ここでは、南北戦争当時に使われていた兵器や生活用品、復元された戦車などが展示してありました。韓国は南北戦争によって国が2つに分かれてしまいました。日本も戦争を経験し、空襲や原子爆弾投下による被害を受けましたが、そのようなことはありませんでした。やはり戦争はいけないことだと思いま



インピ中学校でみんなで記念撮影。

した。

この韓国訪問を通して、私は韓国の文化や歴史を体験し、ミンジョンギさんと友達となり、とてもいい思い出になりました。帰国後、早速ミンジョンギさんと電子メールのやりとりが始まり、今後も仲を深めていきたいです。そして、日本と韓国が隣同士の国として今後もよい関係が続くことを心から願っています。

子ども海外研修を終えて 川村 亮斗

ぼくは、8月18日から22日まで韓国に行っていました。1日目はホームステイの家の人と夜におみやげを渡したりして楽しかったです。ホームステイの人は機器で言葉を翻訳して、積極的に話をしてきてくれたり、ご飯なども食べられそうなものを出してくれてとても親切にしてくれました。

2日目は、インピ中で歓迎パーティーがありました。ぼく達は男子3人で剣道の形と5人で嵐を踊りました。剣道の形も嵐もどちらも成功したから良かったです。剣道の形はあまり練習していなかったけれど、昇級審査でやっていたので大丈夫でした。嵐は夏休み中にできるだけたくさん集まって練習をしました。インピ中出し物はおどりや音楽系ですごかったです。その日の夜はホームステイの人が買い物に連れて行ってくれました。そして、服を買ってくれました。家に帰ってから絵はがきに思い出を書き合って交換しました。

3日目は、インピ中との交流最後の日でした。ホームステイの友達3人と僕たち5人で昼食を食べました。言葉が通じないから、ぼくたちしかもりあがりませんでした。夜はホテルに泊まりました。3人部屋でベッドの場所で少しもめました。

5日目は最後の日です。朝が早く、朝食はあまり食べられませんでした。韓国のご飯は辛い食べ物が多くて食べられるものが少なかったです。最後に空港に行って5日間バスの運転をしてくれた運転手さんと通訳などをしてくれた2人にお別れをしました。そのあとの飛行機では眠かったけど、あまり眠れませんでした。楽しい5日間でした。また、行きたいです。

思い出に残った韓国 鈴木 希望

ぼくは韓国に、8月18日から22日まで研修に行きました。

1日目は、仁川空港から移動して群山市へ着きました。その時は、辺りは真っ暗になっていました。韓国に着いて初めての食事はトンカツでした。そのお店は、インピ中の生徒の両親がやっているレストランで、とてもおいしかったです。その後、ホームステイ先へ行きました。ぼくは1人で泊まったので英語も、韓国語もよく分からないので身振り手振りで、なんとかすごしました。その家は、お父さん、お母さんの3人家族で寝る時、同じ部屋で寝ました。



韓国の民族衣装を着てみました。

ホームステイで気がついた文化のちがいは日本のお風呂は湯船があるけど、韓国では、一般的には、シャワーだけだそうです。ぼくが泊まった家はお湯が出ましたが、水しか出ない家もあるそうです。

それからご飯を食べる時は、皿などを、持たないで食べる事、また座る時は片方の足を立てひざにして座るという事です。日本では茶わんを持たなかったり、ご飯を食べるときに立てひざをすると行儀が悪いとしかられるのに、韓国ではそれがあたりまえの事でもおもしろいなあと思いました。

次の日は、インピ中の生徒と教育交流学习がありました。インピ中の生徒たちが大湍中の校歌を歌ったのには、びっくりしました。楽器の演奏や歌やおどりでとても盛り上がりました。その後に魔除け人形に色を塗る美術の授業がありました。

4日目は、ソウル市内や統一展望台、自由の橋、景福宮、戦争博物館の観光をしました。自由の橋は、北朝鮮が見える場所で、フェンスがあり通れないようになっています。自由の橋という名前とはちがいフェンスのむこうには、軍人さんが立っていました。その様子を見てぼくは少しこわいと思いました。そして戦争は二度と起きてはいけないことだと、感じました。

あっという間の韓国研修でしたが、楽しく勉強になった5日間でした。また言葉が通じない事の大変さを、すごく感じたので、外国語を勉強したいと思いました。これからは、学校で、教わる英語をしっかりとおぼえたいです。



インピ中学校で「嵐」の踊りを披露。

佐藤金治さんが秋田県川柳懇話会功労表彰

9月4日、秋田市で行われた第76回秋田県川柳大会（秋田県川柳懇話会主催）において、大潟村川柳倶楽部顧問の佐藤金治さん（東2-3）が平成23年度秋田県川柳懇話会功労表彰を受賞しました。佐藤さんは、平成11年の大潟村川柳倶楽部の発足に尽力され、その初代会長を11年にわたり務めるとともに、全日本川柳大会や秋田県川柳大会などの大潟村開催と大会運営に協力しており、これまでの活動並びに秋田県の川柳界に対する理解と協力が高く評価されたものです。



秋田県川柳懇話会功労表彰の佐藤金治さん。

県消防操法大会で村消防団が3位入賞

9月8日、由利本荘市の県消防学校で第48回秋田県消防操法大会が開催され、大潟村消防団第3分団がポンプ車操法の部に出場し、3位入賞を果たしました。これで大潟村消防団は7年連続の入賞となります。暑い中、一生懸命訓練に励まれた選手の皆さんをはじめ、消防団の皆さん、本当にお疲れ様でした。



3位入賞の村消防団第3分団の皆さん。

秋の全国交通安全運動

9月21日から30日まで、秋の全国交通安全運動が実施されました。村でも22日に各団体から約30名が集まり、役場庁舎において交通安全運動の出発式が行われました。期間中は交通安全協会、交通安全母の会、交通指導隊、シルバー人材センターなどが村内の交差点等で街頭指導や青パトでの巡回を行うなど、交通安全の啓発に努めました。運動期間は終了しましたが、夕方早めにライトを点灯するなど、交通事故には十分に注意してください。



街頭指導が行われました。

文芸 おおがた

大潟村川柳倶楽部

案山子

鳥たちと仲良くなった案山子さま

池田郷太郎

婚活をすずめに託す案山子A

一ノ関せい子

案山子立つ原風景に癒される

川渕キヨ子

過疎の村鳥と戯る老案山子

工藤善一郎

街に出た雀帰れと案山子待つ

今野 茂

良く出来た案山子に鳥がとんで来る

佐藤 金治

新しい服を着たいと案山子拗ね

下間りょう子

お互いだ時には案山子いい仲間

高橋 武松

CDがピカピカ光る案山子の手

馬場 登

言い訳を聞いて案山子を休ませる

宮野 洋子

Gパンの穴を案山子が自慢する

宮田 善拓

田舎では頼りにされている案山子

館岡 稲風

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

N NHK総合、NHK教育、ABS秋田放送が新しいチャンネルとなります

秋田親局（秋田市大森山）からの電波で地上デジタル放送のテレビ受信をしている皆様におかれましては、気象条件による混信により、NHK総合・教育、ABS秋田放送のデジタルテレビ視聴に大変ご不便をお掛けしております。

アナログ放送の終了後、急ピッチで対策工事を行い、来る11月1日からNHK総合・教育とABS秋田放送の3波について、以下のとおり新しいチャンネルで放送開始します。

NHK総合

現在のチャンネル15ch ⇒ 新チャンネル48ch

NHK教育(Eテレ)

現在のチャンネル13ch ⇒ 新チャンネル50ch

ABS秋田放送

現在のチャンネル17ch ⇒ 新チャンネル35ch

当分の間、両方の電波を送信しますが、平成23年1月10日から新チャンネルに自動及び手動でチャンネル再設定が出来るように現在の15ch、13ch、17chに「促し」信号を入れます。

デジタルテレビが見えなくなったり映像が不安定になった場合はチャンネルを再設定（スキャン）してくださいますようお願いいたします。

なお、「再設定の仕方」など詳しいお知らせは、後日チラシを配布いたします。ご自身でこの作業が出来ない方は下記コールセンターにご相談ください。無料で再設定のお手伝いをします。

チャンネル変更コールセンター（フリーダイヤル）

☎0120-922-303

平日：9:00～21:00 土日祝日：9:00～18:00

秋 田県における夏期の節電対策の終了について

去る7月1日から、対前年度比15%減の目標を掲げて実施してまいりました「秋田県における夏期の節電対策」につきましては、9月9日をもって終了しました。

この間、村民の皆様から節電対策を実施していただき、計画停電や大規模停電といった事態を回避することができました。ご協力ありがとうございました。

しかしながら、東北電力によると、十分な電力供給を確保するにはまだ時間を要するとされておりますので、村民の皆様には、無理のない範囲での節電へのご協力を引き続きお願いいたします。

また、役場では、各家庭における電力使用の「見える化」を推進するため、「省エネナビ」を無料で貸し出しております。貸出期間は原則7日間です。ご利用を希望する場合は、免許証など身分を証明するものを持参の上、総務企画課までお越し下さい。その際、節電や省エネに対する取り組みについて、実施した内容や効果、感想等を報告していただきます。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

西 2丁目4番地 宅地分譲のお知らせ

【分譲地】4番地41 土地面積 484.12㎡

分譲価格 5,125,490円（建物なし）

【対象】村外居住者及び村内外の一般勤労者

【分譲の決定】書類選考のうえ、先着順です。

【申込・問合せ】総務企画課 ☎45-2111

大 潟村史別冊「写真集」に掲載する写真の提供にご協力を！

平成26年の大潟村史刊行にあたり「写真集」を刊行する予定です。様々な分野の写真を網羅したいと思っていますので、お手持ちの写真をご提供いただけますようお願い致します。プリントされた写真、フィルム、データいずれの形状でもかまいません。編さん事務局にご持参いただければ、その場でスキャンし写真は返却いたします。なお、その際に写真に関する説明（撮影日時、内容）を添付していただければ助かります。都合上、すべての写真を掲載できるとは限りませんが、巻末にご提供者の氏名を記載し、データとして保存し後生に伝えたいと思います。ご提供いただいた方には些少なながら記念の品をお贈りいたします。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

大 潟村ふるさと会 総会&懇親会

昨年誕生した大潟村ふるさと会の総会が、下記のとおり開催されます。当日は、総会の後、会員である東京近郊在住の村出身者のみなさんと村からの参加者で懇親会も開催されます。

みなさんの親類・友人で、東京近郊にお住まいの方がいらっしゃいましたら、是非、旧交を温める場、また、東京での新しい交流の場としてお気軽に参加していただくよう、ご紹介をお願いします。

また、大潟村ふるさと会のホームページを開設しましたので、こちらをご覧ください。

<http://www.ogata.or.jp/furusato/>

【日 時】10月15日（土）

総 会 15:00～17:00 懇親会 18:00～

【総会会場】江東区森下文化センター
（東京都江東区森下3丁目12-17）

【懇親会】屋形船「江戸前汽船」

【会 費】3,000円（家族参加はみんなで5,000円）

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

<ふるさと会情報>

○会員数	36名（平成23年8月1日現在）
○会 長	佐藤裕之（東3-2出身）
○設立年	平成22年10月
○事務局	役場総務企画課（☎45-2111）

10月17日（月）～23日（日）は行政相談週間です

総務省では、大潟村を担当する行政相談委員として、次の方を委嘱しています。行政相談委員は、総務大臣からの委嘱を受け、国の仕事などについての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関等との間に立って、その解決を図る、いわば「行政と住民のパイプ役」です。お気軽にご相談ください。

また、10月17日（月）から23日（日）までの1週間は「行政相談週間」です。この期間中、以下のとおり相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

【行政相談委員】北村 シゲ（西3-4、☎45-2918）

【日 時】10月18日（火）10:00～12:00

【会 場】大潟村役場旧庁舎2階 第2委員会室

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

大 潟村定住促進商品券交付のお知らせ

村では、定住促進を目的として、村内で利用できる商品券を交付いたします。

【対象者】

- ①平成23年1月1日に村に住民票がある方。
- ②村内の民間賃貸住宅に入居していた一般勤労者の方。ただし、公務員、農家は除く。

【交付対象期間】平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

【交付額】交付対象期間のうち村に居住していた月数に対し、1世帯1か月あたり5,000円（最大30,000円（6か月分））

【申込み方法】次の書類を10月31日までに総務企画課に提出して下さい。

- ①所定の申請用紙（申請用紙は役場に用意してあります。また、村公式ホームページからもダウンロードできます。）
- ②住宅の賃貸借契約書の写し
- ③世帯票（役場住民生活課で発行しています）

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

社 会生活基本調査にご協力をお願いします

総務省統計局（秋田県）では、10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

この調査は、私たちがどのぐらいの時間を仕事や学業、家事に費やしているかや、過去1年間の自由時間にどのような活動を行ったかについて調査を行うものです。調査結果は、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進や少子高齢化対策、男女共同参画社会の形成のほか、ボランティア活動の状況の把握など、国や県、村におけるさまざまな行政施策の基礎資料として利用されます。

調査する地域は、全国から統計理論に基づき無作為に選ばれ、今回の調査では、大潟村の以下の住区が調査対象地域に選ばれました。調査対象となった世帯には、調査員が皆様のお宅にうかがいますので、調査の趣旨をご理解いただき、社会生活基本調査にご協力をお願いします。

【調査対象住区】東2-1、東2-12、
中央2、中央3、中央4

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

平成24年度未来農業の フロンティア育成研究生の募集

新規就農に必要な技術を身につけようとする方、及び新たな部門開始に必要な技術を身につけようとする既就農者の方を募集します。

【研修内容】1年目は研究員等の指導で基礎知識や技術を習得し、2年目はプロジェクト研修や実習等により、応用的な知識及び技術や技能等を身につけます。

【研修期間】平成24年4月～平成26年2月まで

【研修コース】①作物（水稻等）・野菜・花き

②果樹（りんご・梨・ぶどう等）

③酪農・肉用牛 ④花き

【受講資格】①研修修了後の県内就農が確実と見込まれる方、②40歳未満の方

【募集締切】10月14日（金）役場必着

※研修生には研修奨励金が支給されます。また、申込みには健康診断書等の提出が必要となりますのでお早めにお問い合わせ下さい。

【問合せ】県農業研修センター ☎45-3113

産業建設課 ☎45-3653

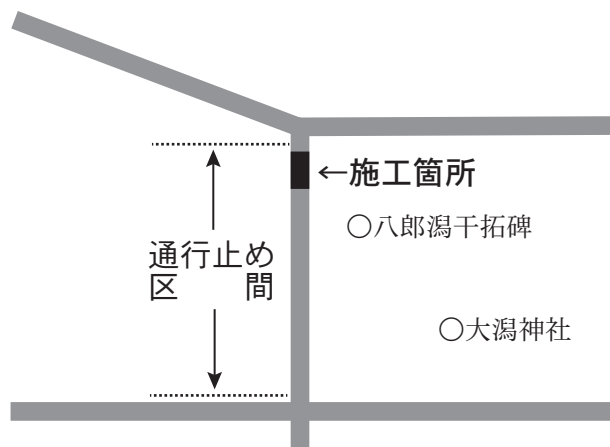
横断構造物改修工事に伴う交通規制

大潟神社付近から県道へ向かう道路下（下記参照）に設置されているコルゲート管について、老朽化に伴い更新することになりました。期間中は迂回が必要となります。秋の農作業時と重なりご不便をおかけしますが、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い致します。

【工期】12月20日まで

【施工業者】(株)加藤建設 代表取締役 加藤 正己

【問合せ】産業建設課 ☎45-3653



農業委員会事務局からのお知らせ

農業委員会事務局 ☎ 45-3654

大潟村カップリングイベント「秋」かぼちゃDeでーと参加者募集

大潟村で最高のパートナーを見つけてみませんか？ジャックランタン作りなど楽しい企画が盛りだくさんです。多数の参加をお待ちしております。

【日時】10月22日（土）19:00～

【会場】サンルーラル大潟

【参加費】男性5,000円 女性3,000円

【募集人数】男女各15名（応募多数の場合抽選）

【年齢】20～45歳くらいまでの独身男女

【申込・問合せ】10月14日（金）までに農業委員会事務局 ☎45-3654

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

20歳を前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

選挙権をもっている、実際に投票するためには、村の選挙管理委員会が管理する「永久選挙人名簿」に登録されていなければなりません。そこで大潟村選挙管理委員会では、20歳になった時点で、村の住民基本台帳に登載されている方が村に居住しているかを確認しています。居住していない場合は、村の永久選挙人名簿に登載されません。

従って、選挙の際に入場券が送付されることはありません。20歳前に村を離れ、現在は村に居る場合は、以下に連絡してください。村選挙管理委員会で確認してから3ヶ月経過後に、村の永久選挙人名簿に登載されます。

【問合せ】選挙管理委員会 ☎45-2111

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

排水対策事業へ助成を行います

生産性の高い土地利用型複合経営の確立を図るため、生産基盤の整備を促進し、かつ生産調整推進対策として排水対策補助事業を実施します。

【対象事業】当該年度（平成23年4月～平成24年3月）に実施した暗渠排水

【対象者】当該年度において生産調整を達成した農家

【交付延長】上限2,500m

【補助金額】

本管暗渠 1m当たり150円

籾殻補完暗渠 1m当たり 50円

管洗浄 1m当たり 25円

※籾殻補完暗渠と管洗浄補助は重複して受けられます。

【受付】随時（受付後、ほ場を確認します。）

※管洗浄については、洗浄を実施した管の延長が把握できるもの（請求内訳等）の写しを提出してください。

【交付決定】9月、1月、3月

【申込・問合せ】産業建設課 ☎45-3653

栗・ギンナンの収穫を一般開放します

村が管理している栗・イチョウの実を、村民・村内事業所に勤務する皆様が収穫できるようにします。場所は、栗については北2丁目の東側、イチョウについては男鹿琴丘線道路両側です（下図を参照下さい）。収穫の際には村で交付する許可証を身につけていただきます。収穫を希望される方は役場産業建設課に申請してください。許可期間は1日限りとし、許可証は当日中に返却するものとします。皆さんに楽しんで収穫していただくものです。なお、収穫物は自家消費で、販売はご遠慮下さい。

【問合せ】産業建設課 ☎45-3653

環境創造型農業への助成を行います

水稻栽培における濁水防止効果の高い営農方法の実施による、八郎湖の水質改善に繋がる「環境創造型農業」への取組を実施した方に以下のとおり助成します。

【対象事業及び補助金額】

当該年度（平成23年4月～平成24年3月）に水稻作付ほ場において実施した濁水流出防止効果の高い営農方法による栽培

区 分	対象事業	補助金額 (/10a)
濁水流出防止	乾田直播	3, 0 0 0 円
	不 耕 起	1, 5 0 0 円
	無代かき	1, 0 0 0 円

【対象者】当該年度に水稻作付ほ場において濁水流出防止事業を実施した農業

【受付】11月末までに印鑑をご持参の上、産業建設課までお越しください。必要書類は、産業建設課にて用意しております。

【申込・問合せ】産業建設課 ☎45-3653

特定公共賃貸住宅入居者募集(独身用)

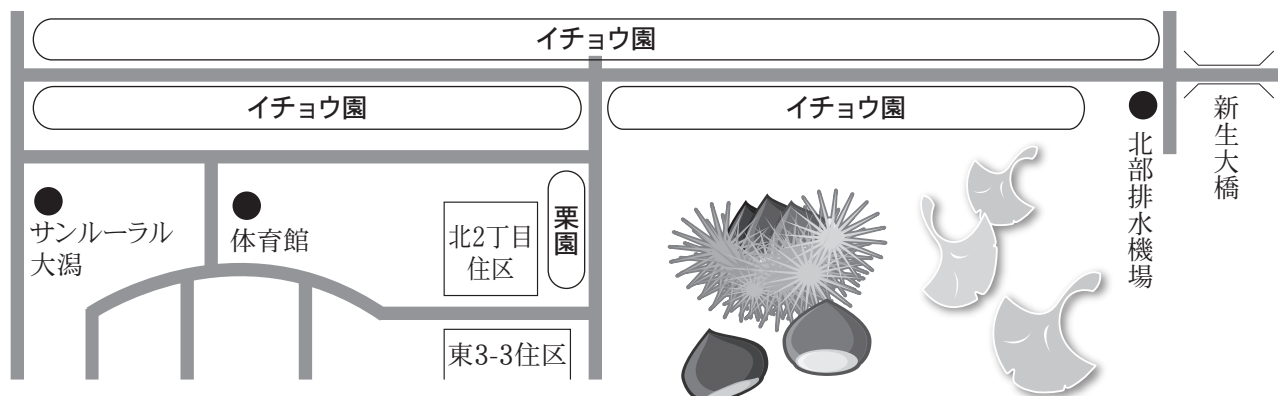
所得（1ヶ月あたりの所得が158千円以上487千円以下）や資格要件がありますので、詳細はお問い合わせください。

【募集戸数】1戸

【家 賃】22,000円/月

【募集期間】10月7日（金）～14日（金）

【申込・問合せ】産業建設課 ☎45-3653



産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

新 米まつりinおおがた

干拓博物館・道の駅おおがた前を会場に、「新米まつりinおおがた」を開催します。今年は恒例のイベントに加え、米粉グルメの試食販売、震災復興支援として岩手・宮城・福島3県の特産品が当たる抽選会や募金も実施されます。お誘い合わせの上ご参加下さい。

【日 時】10月9日(日) 10:00～15:00

【会 場】干拓博物館・道の駅おおがた前

【イベント】

10:00 開会、龍勢会よる八郎太鼓

10:20 餅つきイベント(試食無料)

11:00 秋田県産和牛即売会(9:30より整理券配付、限定100名、1人3パックまで)

11:30 地産地消ランチバイキング(会場はサンルーラル大潟、9:30より整理券配布、限定180名)

13:00 餅つきイベント(試食無料)

【その他】米粉グルメ試食販売、大潟村産新米大特価販売、特産品等の販売が行われます。

【問合せ】産業建設課 ☎45-3653

新 米まつりinおおがた」協賛事業

◎ポルダークの湯「お客様感謝祭」

【日 時】10月8日(土)・9日(日) 6:00～22:00

【会 場】ポルダークの湯

【内 容】幼児におもちゃ、ヤクルトプレゼント、小学生以上の入館者に抽選会実施、「南部シャーマン」「フラダンス」ステージショー開催。

【問合せ】ポルダークの湯 ☎45-2641

◎稲作に関する展示

【日 時】10月8日(土)・9日(日) 10:00～16:00

【会 場】秋田県農業研修センター

【内 容】Ecoライスなどの新技術紹介、もみ展示。

【問合せ】秋田県農業研修センター ☎45-3111

◎秋の生態系公園まつり

【日 時】10月8日(土)・9日(日) 10:00～16:00

【会 場】生態系公園

【内 容】無料トラクター馬車、草花即売会、バナナ争奪じゃんけん大会などが行われます。

【問合せ】生態系公園 ☎45-3106

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

救 急安心キット」を準備しています

自宅で1人でいるときに具合が悪くなり救急車を呼ぶなど、「もしも…」のときの安全と安心を守る取り組みとして、大潟村民生児童委員協議会では、「救急安心キット」を準備中です。

【救急安心キットとは?】

一人暮らしの高齢者の方などが自宅で救急車を呼び、医療行為を受けるとき、必要となる「かかりつけの医療機関」「服薬」「持病」などの医療情報や健康保険証の写しを専用の容器(キット)に入れ、冷蔵庫の脇に保管し、万が一の緊急事態に備えます。

持病や服薬等の医療情報を確認することで、適切で迅速な処置を行うことができ、また、緊急連絡先の把握により救急情報シートにない情報の収集や親族の方などのいち早い協力が得られます。

【なぜ冷蔵庫の脇に?】

かけつけた救急隊員がすぐに「救急安心キット」を探し出す必要があります。そのための最適

な場所が冷蔵庫です。ほとんどのお宅で冷蔵庫は台所にあるので、キットがどこにあるかすぐにわかります。

【救急安心キットの配布】

今後、大潟村民生児童委員協議会では「救急安心キット」の配布を行う予定としております。準備ができ次第、あらためて皆さんへお知らせいたします。

【問合せ】大潟村民生児童委員協議会事務局(役場住民生活課) ☎45-2114



救急安心キット。冷蔵庫においておきます。

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114
保健センター ☎ 45-2613

平成23年度総合検診の日程と料金について

平成23年度の総合検診を、以下の日程で行います。

【検診会場】 保健センター

【問合せ】 保健センター ☎45-2613

【検診日程】

検診月日	対象住区
10月19日（水）	75歳以上の方、障がいのある方
10月20日（木）	西1-1、西1-2、西1-4、西2-1、中央
10月21日（金）	西2-2、西2-3、西2-4、西3-1
10月24日（月）	西3-2、西3-4、東2-1、東2-3、北1
10月25日（火）	東3-1、東3-2、東3-3、東3-4、北2-4
10月26日（水）	東2-4、東2-5、東2-6

【受付時間と検診項目】

○6:30～9:30

特定健診、後期高齢者健診、胃部検診、前立腺がん検診、大腸がん検診、結核検診、肺がん検診、肝炎ウイルス検診

○12:30～13:30

子宮がん検診、乳がん検診

【料 金】

検診名	料 金
特定健診（40～74歳の国保加入者）	無 料
特定健診（39歳以下）	1,100円
後期高齢者健診（75歳以上の方）	無 料
胃がん検診	800円
大腸がん検診	500円
前立腺がん検診	500円
肺がん検診（胸部X線撮影）	400円
肺がん検診（喀痰検査）	600円
子宮がん検診（頸部・超音波検査）	1,000円
乳がん検診（50歳以上） （触診・マンモグラフィー方向）	1,300円
乳がん検診（40歳代） （触診・マンモグラフィ二方向）	1,900円
肝炎ウイルス検診	700円
結核検診	無 料

平成20年度から「特定健診」を実施しています

国の医療制度改革により、平成20年度から保険や健康保険組合などの医療保険者に対し、40歳以上の被保険者に大して内臓脂肪型肥満に着目する「特定健診・特定保健指導」の実施が義務づけられました。

そこで村では、国民健康保険の保険者の立場で、国保の被保険者の40～74歳の方を対象に特定健診を実施します。国民健康保険以外の医療保険の被扶養者の方については、医療保険者が発行する受診券があれば、村で健診を実施する時に一緒に健診を受けることができます。

なお75歳以上の方は「後期高齢医療制度」に加入していることから、村で実施する「後期高齢者健診」の対象となります。また39歳以下の方は、ご加入する医療保険に関わらず、これまでどおり村の健診を受けることができます。

【問合せ】 保健センター ☎45-2613

夕方のチャイムの時間が変わりました。

10月から、夕方のチャイムの時間が17時に変更されました。夕暮れも早くなってきましたので、チャイムを農作業の際の目安としてみてはいかがでしょうか。

稲わら・もみ殻の焼却をやめましょう。

県条例により、10月1日から11月10日までの期間は稲わら焼きは全面的に禁止されています。

稲わらやもみ殻の焼却による煙は、道路を走る車の視界をさえぎり、重大な交通事故を引き起こす原因となります。また、目やのどを痛め体の弱い方や病気の方へ被害を及ぼすことがありますので、稲わら焼きは絶対にやめましょう。焼却を行った場合、県では氏名公表も含めた厳重な措置をとることがあります。

【問合せ】 県生活環境部環境管理課
☎018-860-1603

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114
保健センター ☎ 45-2613

平成23年度季節性インフルエンザ予防接種（ワクチン接種）について

10月1日から、インフルエンザワクチンの接種が開始されます。今年のワクチンはA型H3N2（香港型）・B型・A型H1N1（新型）が混合されたワクチンです。

希望者は誰でも受けることができます。

【接種期間】10月1日～平成24年2月29日

【予防接種への大潟村の助成制度】

インフルエンザ予防接種については、皆さんの判断で接種していただくことになりますが、大潟村では、希望される方の費用負担を軽減するために、下記のとおり接種費用を助成します。

【問合せ】保健センター ☎45-2613

対 象	提示書類	補助額
幼稚園～小学校6年生までの方	母子健康手帳又は各種健康保険被保険者証	1回目・2回目 各2,000円
中学生（13歳未満は2回接種）	母子健康手帳、各種健康保険被保険者証 又は住民票	1回目・2回目 各2,000円
65歳以上の方	各種健康保険被保険者証又は住民票	1回 1,000円
障がいのある方	各種健康保険被保険者証又は住民票及び 障がいを証明できるもの	1回 1,000円
上記以外の方で 村診療所で接種する方	各種健康保険被保険者証又は住民票	1回 1,000円

<予防接種の手順>

①接種日を予約する。



②提示書類をもって
医療機関を受診する。

接種を行っている医療機関に連絡して、接種日を予約します。基礎疾患のある方は、かかりつけ医の指導を受けて下さい。

接種を行っていない医療機関もありますので、医療機関に直接問い合わせるか、保健センターまでお問い合わせください（☎45-2613）

「ポルダー潟の湯優待券」を配布しています

高齢者・母子父子家庭・心身に障がいのある方を対象に配布している「ポルダー潟の湯優待券」の後期分を配布中です。

また、今年度中に70歳を迎える方も誕生日から対象となりますので、役場住民生活課窓口までご本人またはご家族の方がお越しの上お受け取りください。

なお、優待券は、配布されたご本人しかご利用できませんので、ご注意ください。ただし、母子父子家庭の方はお子さんも利用できます。

【利用期間】平成24年3月31日まで

【問合せ】住民生活課 ☎45-2114

10月から子ども手当が変わります

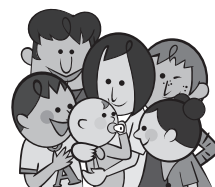
10月分から、子ども手当の支給額は以下のように変わります。なお、平成23年10月～平成24年1月分の手当は平成24年2月に、平成24年2・3月分の手当は平成24年6月に支払われます。

【手当の月額】（平成23年10月～平成24年3月分）

- ・0歳～3歳未満：15,000円（一律）
- ・3歳～小学校修了前：10,000円
（第3子以降は15,000円）
- ・中学生：10,000円（一律）

【問合せ】住民生活課

☎45-2114



住民生活課からのお知らせ

地域包括支援センター ☎22-4321
保健センター ☎45-2613

転倒予防教室「元気!はつらつ教室」。

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【開催日】10月19日・11月2日(全て水)

13:30～15:00

【会場】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上の方

【問合せ】地域包括支援センター ☎22-4321

介護予防教室「いきいき元気の集い」。

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【日時】11月1日(火) 10:30～11:30

【会場】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上の方

【問合せ】地域包括支援センター ☎22-4321

介護予防教室「元気アップ教室」。

【日時】10月7・14・21・28日(全て金)

9:30～11:30

【場所】ふれあい健康館

【対象】昨年度村の健診時に生活機能に関する問診で運動器の項目についてチェックされた方

【問合せ】地域包括支援センター ☎22-4321

献血にご協力をお願いします。

秋田県では血液が慢性的に不足しています。尊い命を救うため、献血をお願いします。

【種類】全血(200mL, 400mL)

【日時・会場】11月4日(金)

大潟村役場 9:30～11:00

カントリー公社 12:30～14:00

サンルーラル大潟 14:30～16:00

【問合せ】保健センター ☎45-2613

教育委員会からのお知らせ

保育園 ☎45-2462

子育て支援センター「にこにこひろば」 みんな、あそびにおいでよ！

子育て支援センターは、いつでも好きな時に立ち寄れる「交流と遊びのひろば」です。たくさんの人ととの交わりの中で、楽しさや喜びが親子で共有できるような時間・空間を大切にしています。親同士、子ども同士の小さな出会いの場として、また、子育ての楽しみを広げる場として気軽に遊びに来てください。

【利用日時】月曜日～金曜日 9:30～12:00, 13:00～15:30 【休館日】土・日・祝日、年末年始

【問合せ】大潟保育園 子育て支援センター ☎45-2462

<10月のさくらんぼクラブ>

○おはなしなあに！
～読み聞かせ(家庭教育学級・潟っ子広場合同)～

【講師】谷 京子 氏

【日時】10月13日(木) 10:00～11:00

【会場】大潟保育園 ホール

○かんたくん、ピッポちゃんとなかよし！
～『ふれあい消防』『講話』～

かんたくん(ミニ消防車)、ピッポちゃん(ミニ救急車)に親子で試乗体験をします。また、『乳幼児の事故・ケガへの対処法』についての講話があります。

【日時】10月14日(金) 10:00～11:00

【会場】大潟保育園 園庭

※雨天時の試乗は保育園玄関前

<11月のさくらんぼクラブ>

○ぺったんスタンプ遊びをしよう
～野菜スタンプで遊ぶ～

野菜でスタンプをつくり、ぺたぺたぺったんスタンプ遊びをします。

【日時】11月7日(月) 10:00～11:00

【会場】子育て支援センター(大潟保育園内)

○クリスマスかざりをつくろう！
～いっしょに作ろうPart3(親子制作)～

お子さんといっしょにクリスマスかざりを作ってみませんか。小さなお子さんでも親子で簡単に作れるものを準備しています。

【日時】11月29日(火) 10:00～11:00

【会場】子育て支援センター(大潟保育園内)

教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611 博物館 ☎ 22-4113
体育館 ☎ 45-2269

公民館図書からのお知らせとお願い

公民館図書に新刊を購入しましたのでご利用ください。また、公民館から借りた図書が返却されていないケースが数多くみられます。家に忘れている図書がないかどうか今一度ご確認くださいますようお願い致します。なお、借用簿には住所・氏名のほか、連絡先もご記入ください。

【新規購入図書】「なでしこ力」「江（姫たちの戦国）上、中、下」「人生の終いじたく」「体脂肪計タニタの社員食堂」ほか多数

【問合せ】公民館 ☎45-2611

家庭教育学級（乳幼児編）

保育園児も一緒に谷先生の読み聞かせに参加します。

【日時】10月13日(木) 10:00～11:00

【場所】大潟保育園

【問合せ】公民館 ☎45-2611

大潟村きらきら塾「ハロウィンパーティー」

【日時】10月22日（土）9:45～12:00

【会場】公民館 【参加費】300円

【申込】10月17日(月)までにお金を添えて公民館へ（☎45-2611）

ライトプレーンづくり「干拓地の大空にプロペラヒコキを飛ばそう！」

模型飛行機を製作し、乾燥後に滞空時間を競います。

【日時】10月23日(日) 9:00～16:30頃

【対象】小・中学生（小3以下は保護者同伴）

【定員】15名

【費用】1,000円（材料費・保険料含む）

【講師】大潟村情報発信者 守時 一 氏
大潟村西3—4 木須正一郎 氏

【工作支援】

大潟の自然を愛する会

【申込】

10月21日（金）までに

干拓博物館へ

（☎22-4113）



成人文化講座

小坂町の康楽館での観劇とあきたエコタウンセンターの見学です。

【日時】11月11日（金） 公民館前7:40集合

【参加費】2,800円(観劇料、昼食代他)

【定員】35名（定員になりしだい締切）

【申込】お金を添えて公民館へ（☎45-2611）

☆大きなかぶ

絵本「大きなかぶ」の読み聞かせが終わった後、

Aくん「いいな。ぼくも大きなかぶぬきたいな。」

先生「そうだね、先生もやってみよう！」

Aくん「じゃあ、ぼくがみついたら教えるからね。」

おやつの後、みんなで園庭に遊びに出ました。しばらくすると、A君が先生のもとに息を切らして走ってきました。

Aくん「先生、かぶがあつた、あつた！早く来て！」

先生「ほんと？行く行く！」

Aくんの後をついて行くと、園庭の松の幹のくぼみに細長い雑草が出ていました。どうやらAくんが作ってくれたようです。

Aくん「ほらっ先生、一緒にぬこう！」

先生「オッケー。じゃあ、一緒にがんばるぞ！」

そしてAくんは先生といっしょに雑草を抜きました。雑草は刺しただけなので、すぐにぬけてしまったけれど、Aくんはとっても満足した様子でした。

次は大潟幼稚園のつばやきです。

大潟村のつばやき

in 大潟保育園

教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611
体育館 ☎ 45-2269

抱 返り溪谷ウォーキング

瑠璃色の溪流と回顧の滝付近の紅葉は絶景です。

【日 時】11月3日（木・祝）

7:00 公民館前集合・出発（村生涯学習バスで移動）

9:00 抱返り溪谷ウォーキング（2時間程度）

12:00 角館武家屋敷へ移動し、昼食・自由行動

17:00 大潟村到着

【定 員】45名

【参加費】全村民無料。傷害保険料50円、施設見
学料等は自己負担となります。

【その他】昼食・雨具・着替えを持参ください。

【申込み】10月24日（月）までに、住民生活課
（☎45-2114）または村民体育館（☎45-2269）へ

第 第13回還暦野球大潟村大会結果

8月27日・28日に村内外から13チームが参加し、
大潟村民球場で開催されました。

優勝：こあに野球クラブ、準優勝：若美OB会

※先月号の第15回村民水泳大会結果の氏名に誤り
がありましたので、お詫びし訂正いたします。

【自由形1位】小学校高学年の部：鎌田恵理さん

【平泳ぎ1位】小学生高学年の部：鎌田恵理さん

家 庭教育学級(小中高校編)

「食育について」がテーマです。学級生じゃな
い方も一緒に料理を楽しんでみませんか。

【日 時】10月27日(木) 9:30～

【場 所】村民センター

【メニュー】タコライス、豆腐入りコーンスー
プ、パンナコッタ

【申 込】10月20日(木)までに公民館へ
(☎45-2611)

体 育館を月曜日も開館します

11月から3月までの冬期間、休館日である月曜
日を以下のとおり一部開館します。健康、体力づ
くりの有効活用してください。

【午後の部】 13:00～16:00 一般開放

【夜間の部】 17:00～22:00 団体利用開放

※9:00～12:00は清掃等のため休館します。

【問合せ】村民体育館 ☎45-2269

第 23回大潟カップ 招待ミニバスケットボール大会結果

8月27日（日）に6チームが参加し、村民体育館
で開催されました。

優勝：琴丘小学校

準優勝：新山小学校

3位：五里合小学校

4位：大潟小学校

情報・募集・ご案内

男鹿市企業局から

ガス漏れ・機器の調査にご協力を

男鹿市企業局では、大潟村のお客様を対象にガ
ス漏れとガス機器の調査を、平成24年1月まで実
施しています。これは、より安全にガスをご利用
いただくため、ガス事業法に基づき、3年に1回
実施している大切な調査です。調査は男鹿市企業
局の委託職員がお伺いし、所要時間は1件10分程
です。ご理解とご協力をお願いいたします。

また男鹿市企業局では、委託職員がガスメータ
ー、ガス漏れ警報器の期限切れに伴う交換など
で、お客さま宅へ訪問しています。不審な場合
は、身分証の提示を求めて下さい。

【調査住区】西2-4（7月調査世帯を除く）

北1

【問合せ】男鹿市企業局 管理課 ☎46-4103

秋田県農業研修センター10月の研修予定

問合せ：農業研修センター☎45-3113 生態系公園管理事務所☎45-3106

◎ブルーベリーの育て方②

【日時】10月9日 13:30～15:30

【定員】20名 【費用】500円

【問合せ】農業研修センター

◎農業経営者研修 土づくり①

【日時】10月26日 10:00～16:00

【定員】25名 【費用】500円

【問合せ】農業研修センター

◎魔法の鉢作り

【日時】10月29日 13:30～15:30

【定員】20名 【費用】500円

【問合せ】生態系公園管理事務所

情報・募集・ご案内

ポルダー潟の湯から

フリーマーケット開催

【日時】 10月9・16・30日10:00～15:00（小雨決行、雨天中止）
【会場】 サンルール大潟北駐車場
【出店】 当日会場で8:00より受け付けます。出店料は100円です。
【問合せ】 ポルダー潟の湯
☎45-2641

県産業労働部から

技能検定の実施について

技能検定とは、建設・金属加工・電気・食料品等の分野で、労働者の技能を検定し公証する国家検定制度です。平成23年度後期の技能検定が以下のとおり行われます。実施職種及び等級、試験日等の詳細はお問い合わせ下さい。

【受検申請】 10月14日までに秋田県職業能力開発協会へ

【問題公表】 11月25日

【合格発表】 平成24年3月13日

【問合せ】 県雇用労働政策課
☎018-860-2321 秋田県職業能力開発協会 ☎018-862-3510

秋田県障害者スポーツ協会から 初級障害者スポーツ指導員養成講習会

障害者スポーツの振興のため、指導員養成講習会を開催します。

【日時】 11月11～13日

【会場】 秋田県社会福祉会館

【定員】 30名

【受講料】 無料

【申込】 10月14日まで

【問合せ】 秋田県障害者スポーツ協会 ☎018-864-2750

第2回大潟村歌声喫茶

【日時】 10月29日15:00～16:30
【会場】 村民センター
【内容】 第1部：深まり行く秋とヴァイオリンの調べ、第2部：みんなで歌う楽しいひととき（全10曲）
【参加費】 200円
【問合せ】 村情報発信者 海山徳宏 ☎47-7277

検察審査会から

検察審査員制度について

交通事故や犯罪の被害にあったのに、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。「検察審査会は、そのような検察官の処分のよしあしを審査します。検察審査員候補者（裁判員候補者とは違います）や検察審査員は、有権者のなかからくじで選ばれます。来年度の検察審査員候補者に選ばれた方には、11月頃に通知書が届きます。

【問合せ】 秋田検察審査会事務局
☎018-824-3121 内線511

国土交通省秋田運輸支局から

自賠責保険・共済の有効期限は切れていませんか

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付き自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられています。四輪車はもちろんですが、特に車検制度のない250cc以下のバイクは有効期限切れやかけ忘れにご注意ください。

【問合せ】 国土交通省秋田運輸支局 ☎018-863-5813

男鹿市教育委員会から

文化財シンポジウム「秋田の米づくりはじまるー2000年前から現代へー」

稲作は約2000年前の弥生時代から始まり、男鹿市内の遺跡からは、炭化した米や粳の痕跡が発見されています。最新の研究成果を報告いただき、出土品の展示も行います。現代へつながる稲作を考えてみませんか。入場無料です。当日会場にお越し下さい。

【日時】 10月8日 13:00～16:45
10月9日 9:00～12:10

【会場】 男鹿市民文化会館

【内容】 基調講演「2000年前の稲作と東北・秋田」、報告「秋田の米づくりのはじまりを追う」「弥生時代の文化遺産の継承・活用」など。

【問合せ】 男鹿市教育委員会生涯学習課 ☎46-4110

秋田地方法務局から

法務局なんでも相談所

秋田地方法務局では、以下のとおり相談所を開設し、問題解決のアドバイスを行います。

【日時】 10月16日10:00～16:00

【会場】 イオン秋田ショッピングセンター イオンホール

【相談内容】 登記、戸籍・国籍、供託、人権、遺言、各種法律問題等

【問合せ】 秋田地方法務局総務課 ☎018-862-1428

入札結果について

（予定価格130万円以上）

平成23年8月31日までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿を総務企画課に備えております。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
大潟汚水中継ポンプ場改築・更新設計委託	指名競争入札	8月8日	10,500,000円	70.42%	日本上下水道設計株式会社秋田出張所

今月のカレンダー

月日	行 事 名	場 所
10月		
7日	前期終業式	幼・小・中
9日	都市と農村交流事業 浦安市訪問(～11日)	千葉県浦安市
10日	新米まつりinおおがた(10:00)	干拓博物館
11日	秋季休業	幼・小・中
12日	後期始業式	幼・小・中
13日	ふれあい消防(9:00)	幼稚園
13日	家庭教育学級「乳幼児編」(10:00)	保育園
14日	ふれあい消防(9:00)	保育園
15日	大潟村ふるさと会総会・親睦会(15:00)	東京都江東区
19日	総合検診(6:30～26日)	保健センター
22日	大潟村カップリングイベント(19:00)	サンルール大潟
23日	ライトプレーンづくり(9:00)	干拓博物館
27日	家庭教育学級「小中高校編」(9:30)	村民センター
29日	小学校学習発表会	小学校
29日	きらきら塾「ハロウィンパーティー」(9:30)	公民館
11月		
1日	開校記念日	幼・小・中
2日	農業委員会定例総会(13:30)	役場
2日	大潟中学校同窓会総会(14:00)	中学校
3日	抱返り溪谷ウォーキング(7:00)	仙北市

NHK「ダーウィンが来た！」で 大潟村の自然とアリスイが放送予定！

NHK「ダーウィンが来た！生き物新伝説」の番組において、「“鳥の敵”に化ける鳥」というテーマで、大潟村に生息している謎の生態をもつキツツキ「アリスイ」が取り上げられます。ぜひご覧下さい。

【放映日時】10月23日(日)
19:30～20:00(NHK総合)

人口のうごき

9月1日現在

◎世帯数 1,100(±0) ◎男 1,673(±0)
◎人 □ 3,376(+2) ◎女 1,703(+2)

施設利用状況

(8月)

公民館 1,168人
村民体育館 1,374人
干拓博物館 人
多目的運動広場 3,660人
多目的グラウンド 0人
子育て支援センター 120人
村民センター 1,827人
ふれあい健康館 1,283人
ごみ処理量 126 t
水道使用量 45,369 m³
下水排水量 49,000 m³

今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

◎乳児相談

日時：11月4日(金)13:00～

対象：2か月の乳児

◎1歳半健診

日時：11月1日(火)13:00～

対象：H22/2/16～H22/4/30生まれの子

◎3歳児健診

日時：11月1日(火)13:00～

対象：H20/3/1～H20/6/30生まれの子

◎保健センター開放日「潟っ子広場」

絵本の読み聞かせ

日時：10月13日(木)10:00～11:00

会場：保育園

◎健康相談

下記のほか、保健センター来所者の相談も随時受け付けています。

10月27日(木) 9:50～ ふれあい健康館

10月28日(金) 9:30～11:00 保健センター

11月2日(水) 9:50～ ふれあい健康館

11月2日(水)13:00～16:00 保健センター

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。お気軽にお出ください。

10月13日(木)・27日(木)14:00～15:00

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎専門医による「心の健康相談日」

10月11日(火)・25日(火)13:30～15:00

会場：秋田地域振興局福祉環境部

10月18日(火)13:30～15:00

会場：男鹿市保健福祉センター

申込：秋田地域振興局福祉環境部

児童障害者班 ☎018-855-5171